# 日産CUP争奪 第52回神奈川県少年少女サッカー選手権 開催要項

趣 旨 少年少女サッカーの発展と育成を目指し、かつ交流を図るとともに神奈川県サッカーの底辺拡大につとめる。 称 日産CUP争奪 第52回神奈川県少年少女サッカー選手権 名 一般社団法人 神奈川県サッカー協会 ・ 神奈川新聞社 主 催 一般社団法人神奈川県サッカー協会 第4種少年少女部会 管 主 日産神奈川グループ · 一般社団法人 F・マリノススポーツクラブ 協 替 特別協賛 日産自動車株式会社 協 モルテン ・ 安藤スポーツ ・ フォトクリエイト ヵ 期  $\Box$ 2026年 1月11日(日) 12日(祝月) 18日(日) 地区大会 U10の部 U12の部 2026年 1月11日 (日) 12日 (祝月) 18日 (日) U10の部 1・2回戦 2026年2月1日(日) 中央大会 U12の部 1・2回戦 U10の部 3回戦・準決勝 2026年2月8日(日) 2026年2月 11日 (祝水) U12の部 3回戦・準決勝 2026年2月 11日 (祝水) U10の部・U12の部 3決・決勝 2026年2月 15日 (日) 会 場 地区大会 県下64会場(U10の部32会場、U12の部32会場) 中央大会 はまゆう公園グランド 中井中央公園 はまゆう公園グランド 南足柄市体育センター 大和ゆとりの森人工芝 荻野運動公園競技場 日産スタジアムor横浜スタジアム 彰 中央大会進出チームに盾を授与する。 表 中央大会の優勝チームに、協会長杯および神奈川新聞社旗を授与する。 また、中央大会の優勝・準優勝・第3位・第4位のチームに、賞状・盾およびメダルを授与する。 (1) 大会実施年度に(公財)日本サッカー協会(以下「本協会」)第4種に加盟登録したチームであること。(2)選手証の提示を適用するため、上記チームに所属する選手であり、本協会発行の選手証を有するもの。 参加資格 (3) 大会実施年度に神奈川県サッカー協会へ登録しているチームであること。 (4) ベンチ入りの引率指導者は2名以上3人以下とし、そのうち1名がD級以上の指導者資格保持者であること。 (5) 出場選手は「U12の部」または「U10の部」のみに出場ができる。 その他(1)を参照 申込み U12の部 U10の部 無料 参加費 7,000円 参加費の集金期日については、各地域協会・グループの第4種少年少女部会員へご確認ください。 2025年11月24日 (祝月) 受付10:00~11:00 (時間厳守) 開会式、抽選会 (1) 日時 (2) 会場 大和なでしこスタジアム 開会式を実施しますので、各チーム選手1名の出席をお願いします。 ※ 原則として、受付時間内に受付ができなかったチームは棄権扱いとし、本大会には出場できません。 誠に恐縮ですが、一度お支払いいただいた参加費はご返金いたしかねます。 何らかの理由で開会式および抽選会を実施しない場合は、県少年少女部会による抽選を行い、組合せを決定する。 代表者会議(中央大会) (1) 日時 2026年 1月25日(日) 受付:決定次第、後日連絡 決定次第、後日連絡 (2) 会場 会場の都合上、各チーム1名の出席でお願いします。 ※ 原則として、受付時間内に受付ができなかったチームは棄権扱いとし、本大会には出場できません。 その他 (1) 大会へのエントリーはKICK OFFから 12月1日 (月) から12月12日 (金) までにKICK OFFにて行う。 https://jfaid.jfa.jp にアクセス後、チーム登録責任者のJFA IDのログインパスワードを入力し、 大会選択→チーム情報の登録→エントリー選手の情報の登録→懲罰アンケート登録 →全ての項目を入力後、エントリー申請 ※ベンチ入りする可能性のある選手および指導者は事前に登録しておくこと(最終承認後は追加変更はできません)。 ※申請時の背番号とメンバー表の背番号は異なっていても可とします。 (2) 学校行事(授業参観等)による日程または試合開始時刻変更は、大会運営上、考慮できませんのでご承知ください。 (3) 原則雨天時、決行します。 (4) 「エントリー表兼誓約書」「個人情報及び肖像権利用に関する同意書」「個票」の集約期日については、 各地域協会・グループの第4種少年少女部会員へご確認ください。 (1) 市町村協会所属またはU12リーグに参加のチーム 照会先 各地域協会・グループの第4種少年少女部会員まで。 上記以外のチーム 神奈川県サッカー協会ホームページ 登録に関するお問い合わせフォームに https://x.gd/biwfR 必要事項

①日産CUP希望 ②出場希望カテゴリー ③現在登録の有無

を10/13(祝・月)までにご入力ください。

# 日産CUP争奪 第52回神奈川県少年少女サッカー選手権 競技規則

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」及び「8人制サッカー競技規則」による。但し、以下の項目については、本大会用として大会規定を定め優先する。

#### 競技のフィールド

(1) 縦68m、横50mを基本とする。ただし、ピッチサイズは、グラウンドの事情において設定してもよい。

#### 競技時間

- (1) 40分 (前後半各20分) とし、ハーフタイムのインターバルは5分を超えないものとする。
- (2) PK戦 (ペナルティシュートアウト) に入る前のインターバルは 1 分を超えないものとする。
- 以下は、中央大会時に適用とする。
- (3) 決勝戦において同点の場合は、10分(5分ハーフ)の延長戦を行う。
- (4) 延長戦に入る前のインターバルは5分、PK戦 (ペナルティシュートアウト) に入る前のインターバルは1分を超えないものとする。
- (5) アディショナルタイムの表示は準決勝から行う。

## 競技方法

(1) トーナメント方式とする。

#### 勝敗の決定

- (1) 規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、出場中の競技者3名によるPK戦(ペナルティシュートアウト)で勝利チームを決定する。3名によるPK戦(ペナルティシュートアウト)で決しない場合は、4人目以降サドンデスにて勝利チームが決定するまで行う。
- 以下は、中央大会時に適用とする。
- (2) 決勝戦で同点の場合は延長戦を行い、なお決しない場合は出場中の競技者3名によるPK戦(ペナルティシュートアウト)で決する。3名によるPK戦(ペナルティシュートアウト)で決しない場合は、4人目以降サドンデスにて勝利チームが決定するまで行う。

#### 競技者の数

- (1) 8名(試合開始時刻に間に合わない場合または試合開始時に8名に満たない場合は試合を行わず、公式記録を0-3として敗戦とする。) 試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。 ただし、6名に満たなくなった場合は試合を中止とし、棄権とする。
- (2) 交代要員の数は12名以内とし、交代を行うことが出来る数は制限しない。 (交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することが出来る。)

#### ベンチ入り人数

(1) 引率指導者は2名以上3名を超えないこととし、交代要員は12名以内とし、両チームのユニフォームと異なる色のビブスを着用する。

#### 交代について

- (1) 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。ただし、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。
- (2) 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。 交代は自由な交代を適用する。ただしゴールキーパーの交代は、ボールがアウトオブプレーになった時に主審に通知し 主審の許可を得て交代を行う。
- (3) 交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上で一番近い場所からフィールド外に出てもよい。

# 反則と不正行為について

- (1) 本大会は (公財) 日本サッカー協会懲罰規程に則り、大会規律委員会を設ける。 委員長は、(一社) 神奈川県サッカー協会第4種少年少女部会長とし、委員については委員長が決定する。
- (2) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。 主審は競技者が補充されようとしている間は試合を停止する。
- (3) 警告・累積
  - 地区大会警告、退場に関してはその試合のみとし、累積はなしとする。

選手が退場を命じられた場合は、その選手のチームは交代要員の中から選手を補充することができる。

主審は、その間は試合を停止する。

中央大会 警告を累積2回受けた選手・指導者は、次の1試合に出場できない。

退場を命じられた選手・指導者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置は大会規律委員会で決定する。

(4) 参加資格の違反やその他の不都合な行為があった場合は、当該チームの出場停止あるいは当該チームの 参加した試合を没収試合(公式記録は0-3の負け)とする。以降の処分は大会規律委員会の指示によるものとする。

## 審判員

## 地区大会

- ニハム (1) 各チーム2名の公認審判員(審判服・ワッペン着用)を帯同する。
- (2) 1回戦より、3人制審判で実施する。割当てについては会場担当にて決定する。
- (3) 試合開始10分前に本部に集合し打合せを実施する。顔写真付きの審判証を本部へ提示する(スマホやPC等の画面での提示可)。
- (4) 電子ホイッスルは音量の観点から使用せず、笛を吹くこと。

# 中央大会

(1) 1回戦より、1人制審判で実施する。審判主審は(一社)神奈川県サッカー協会審判部会派遣の審判員で行う。

## マッチウエルフェアーオフィサーの配置

(1) 暴力・暴言・差別を排除し、安心・安全な環境づくりの一環としてマッチウエルフェアーオフィサーを配置することがある。 気づきがあった場合は当該チームまたは指導者に対して気づきを報告する場合がある。

## その他

- (1) キックオフからの直接ゴールインは得点と認めず、相手チームのゴールキックで再開する。
- (2) PK戦 (ペナルティシュートアウト) になった場合、主審の指示により引率指導者1名がピッチ内外で指示を与えることを認める。
- (3) 負傷者の対応は主審が認めた場合のみ、最大2名のピッチへの入場を許可する。
- (4) 選手の健康、安全を最優先として、雷、突風、大雨等の天候不良の場合は適切な判断で対応する。

(途中中断で再開できる場合) 試合時間の残り時間とする。

(途中中断で再開できない場合) その時点でのスコアで試合成立とする。なお同点の場合は抽選とする。

再開、中止の決定は会場責任者及び、審判で決定し、抽選の方法は(一社)神奈川県サッカー協会で決定する。

# 日産CUP争奪 第52回神奈川県少年少女サッカー選手権 確認事項

#### 受付

(1) 会場に到着後、速やかに受付を済ませ、利用施設の注意事項等を確認すること。

## 開会式

(1) 2025年11月24日(祝月) 大和なでしこスタジアム

#### メンバー表の提出

- (1) メンバー表は指定用紙に記入し、定められた試合開始時刻の30分前までに本部と対戦チームに1部ずつ提出する。
- (2) 使用するメンバー表は、神奈川県サッカー協会少年少女部会ホームページよりダウンロードし使用する。 (PC入力、手書き、どちらでも可)

## 選手証及び指導者ライセンスの確認について

- (1) メンバー表提出時に大会参加申込書で登録選手確認をする。大会参加申込書をチームで出力し持参すること。
- (2) 大会参加申込書はKICKOFFチーム登録の大会エントリーページから出力した「登録選手一覧表・顔写真付き」を印刷した物とする。但しスマホやPC等の画面に表示したものは本大会では不可とする。
- (3) ベンチ入りする引率指導者で指導者ライセンス保持者は、指導者ライセンス証を首から下げ、選手メンバーチェック時に確認する。 ベンチ入りする引率指導者は、大会参加申込書に記載のある監督・コーチ・スタッフとし、記載ない者は認めない。
- (4) 登録選手及び指導者ライセンスのチェックはその日の第1試合のみとする。

#### ユニフォームについて

- (1) 事前にチーム間で、ユニフォームを確認・決定する。決定できない場合は、本部で決定する。
- (2) 正・副 2 組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- (3) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- (4) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (5) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (6) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (7) GKのアンダーシャツ及びショーツ・タイツついてはチームと同一の色、またはGKユニフォームと同一の色を 着用することが出来る。
- (8) ユニフォームのデザイン、ロゴ、マーク、メーカー(ブランド)等が異なっていても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- (9) キャプテンが着用するアームバンドについて、フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。また、アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。

## メンバーチェック

(1) 試合開始 1 0 分前にコート本部で受けること。

# ベンチについて

- (1) チームベンチはフィールドに向かって左側をトーナメント表の若い番号のチームとし、対戦相手が右側とする。
- (2) ベンチでの通信機器 (携帯電話・タブレット端末)・カメラ・ビデオ等の使用は禁止する。
- (3) テクニカルエリアを設置する。ベンチ入りする引率指導者のうち、都度ただ1人が戦術的指示を伝えることができる。

## その他

- ・会場の使用方法を、来場する全てのチーム関係者(保護者等も含む)が遵守すること。
- ・事故のないように十分注意し、事故発生の際は個人の責任で処理する。
- ・選手の健康管理には、特に留意する。
- ・選手の掌握には細心の注意を払い、競技等に支障のないようにする。
- ・会場内では、盗難等には十分注意する。
- ・各会場へのアクセスは、公共交通機関を利用すること。
- ・車で来場する場合は、各会場の定められた駐車場所、台数等に従うこと。
- ・試合の撮影は出来ません。撮影許可申請(撮影者のフルネームをメンバー表へ記載)を大会本部にすること。
- ・個々で感染症対策には細心の注意を払うこと。

以上の項目が遵守出来ない場合は大会の中止、当該チームの棄権となる場合がございます。